

第 2 1 回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	1	質問者	中 島 利 信	平成 2 4 年 1 2 月 5 日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1. 市長選について				(1) 市長は、3 年前の市長選挙において 6 つの公約を掲げ、選挙戦を戦われ、見事 当選を果たされ、子育て支援、新庁舎建設、和田山・梁瀬両医療センターの統 合、そして基金問題に関する裁判闘争の取り組みなど鋭意、積極的な施策を展 開してこられました但未だ、いずれも道半ばの施策が多くあります。来春予定 の市長選挙について、どの様にお考えかご所見をお伺いいたします。	市 長
2. 職員・機構体制の強化について				(1) 今年度末には定年退職される職員が 1 6 人と多くの職員の方が職場を後にさ れます。こうした状況の中で住民サービスの一層の強化に向けてどの様な体制 整備を進められる予定か、ご所見をお伺いいたします。	市 長
タ イ ト ル		職 員 ・ 機 構 体 制 の 強 化			

第 2 1 回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	2	質問者	木 村 圭 介	平成 2 4 年 1 2 月 5 日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1. 第 2 期朝来市地域福祉計画について				「第 4 章 地域福祉の展開」の項目からお聞きします。 (1) 「1 地域福祉への理解と参加」の項目中、「(1) 啓発・広報活動の推進」と 「(2) 福祉学習の推進」を、どのように実現していくのか。 (2) 「2 サービスの利用と活動の展開」の項目中、「(1) 情報を届ける仕組みの 充実」と「(2) 相談体制の充実」を、どのように実現していくのか。 (3) 「3 地域での支えあい活動」の項目中、「(1) 要支援者の把握と支援体制の 整備」を、どのように実現していくのか。 (4) 「4 地域福祉社会形成の基盤強化」の項目中、「(2) 公共施設の有効利用・ 充実」と「(5) (仮称) 地域福祉推進協議会との連携強化・支援」を、どのよ うに実現していくのか。 (5) 「5 安心して暮らせる地域づくり」の項目中、「(1) 外出・移動支援の充実」 と「(2) 災害時や緊急時の支援体制の充実」をどのように実現していくのか。	市 長 教育長
タ イ ト ル		地 域 福 祉 計 画 実 現 に 向 け た 取 り 組 み は			

第 2 1 回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	3	質問者	湊 本 稔	平成24年12月5日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1. 経済・雇用戦略の確立が必要				(1) バブルの崩壊・リーマンショック等による大不況で、従来の成長戦略は通用しない時代になっており、市内において内発型の経済・雇用戦略が求められています。市内面積の83%を占める森林を活用した農林業、市内の史跡・名所への観光の強化、再生可能な自然エネルギーの拡大、そして福祉・介護の充実等によって、経済成長と雇用創出を図ることが必要です。総合的な戦略が求められますが、市長のご所見を伺います。	市 長
2. 地域資源を活かしたまちづくり				(1) 空前の竹田城ブームにより、連日、超満員の観光客が訪れうれしい悲鳴が続いておりますが、これを一過性のものに終わらせず、あらゆる手段を用いて朝来市への観光客の定着と拡大を図らなければなりません。今後の具体的な計画について、市長のご所見を伺います。 (2) 地域資源を発掘・再発見し、それに磨きをかけて最大限活用することは、まちづくりの基本であります。この際、竹田城等をしっかりとアピールすることにより、市民に改めて自信をもっていただくことと、そこからさらなるまちづくりへ繋げていく必要があります。自治基本条例前文の見直しをはじめ、必要な	市 長
タイトル		地 域 資 源 を 活 か し た ま ち づ く り を			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	手段を講じるべきですが、市長のご所見を伺います。	市 長

第 2 1 回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	4	質問者	波 多 野 優	平成 2 4 年 1 2 月 5 日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1. 総合計画について				まちづくりフォーラムでの説明で、人口政策上「質の良さ」を求めるとあったが (1) 「質のいい人」とは、どんな人か。 (2) 「質の良くない人」とは、どんな人か。 (3) 人の質がいいか、良くないか誰がどのように判断をするのか。 (4) 「質のいい人」を求めることについて、人口政策として、どのように取り組むのか。	市 長
2. 防災行政無線の活用について				(1) 市全域での防災行政無線整備に要する費用は。 (2) これまでに停電時の防災無線の有効性を検証してきたか。 (3) 突発的な停電時にその状況、見通し、復旧見込など、把握できているか。 (4) 停電は災害と捉えているのか。 (5) 停電時の情報は防災無線を通じて、住民に周知するべきではないか。	市 長
タ イ ト ル		停 電 時 に 防 災 無 線 で 情 報 提 供 を			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3. 朝来市商工会への支援について	(1) それぞれの地域で商売をする中小零細企業が地域を支えるところが大きいと考えるがどうか。 (2) 朝来市における商工会の存在をどのように捉えるか。 (3) 補助金の減額により商工会の組織体制が弱体化している。補助金の見直しを求める。	市 長

第 2 1 回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	5	質問者	岡 田 和 之	平成24年12月5日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1. 地域経済の振興について				(1) 住宅リフォーム助成制度について、次の点を問う。 ① 制度の実施状況はどうか。 ② 経済波及効果はどの程度あると予測しているか。 ③ 経済振興策、住宅政策としての評価と改善点は。 ④ 今年度の実施の総括を踏まえ、来年度に向けてどう取り組むのか。 (2) 再び環太平洋連携協定（T P P）参加の影響を問う。 ① T P Pに参加すれば市内経済はどのような影響を受けるのか。 ② 日本医師会がT P P参加に断固反対を表明しているが、その理由をどう考えるか。 ③ 市は現在策定中の第二次総合計画概要で人口減の抑制を大きな課題として取り組む方向を打ち出している。T P Pへの参加は市の人口減抑制という課題の実現にどのような影響を及ぼすと考えられるか。 (3) 消防水利について 庁舎周辺の防火水槽の水位が下がっており、このままでは火災があった時の消	市 長
タ イ ト ル		地 域 経 済 の 振 興 ・ 庁 舎 周 辺 の 水 利			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	防水利の確保が困難になる、という住民の不安の声が寄せられている。実態を調査し対策を考えるべきではないか。	市 長

第 2 1 回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	6	質問者	能 見 勇八郎	平成24年12月5日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1. 森林行政の現状と課題について				(1) 森林組合の現状と課題について、どう認識し、どう対応するか。 (2) 森林施業の集約化にどう対応するか。 ① 森林経営計画制度の活用の現状と課題をどう考えるか。 ② 集約化に向けた行政として取り組むべき課題は何か。 (3) 職員をはじめ森林管理に当たる者の育成をどうするか。 (4) 朝来市産材の利用促進をどう計画するか。	市 長
タ イ ト ル		森 林 行 政 の 現 状 と 課 題			

第 2 1 回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	7	質問者	上 谷 廣 志	平成24年12月6日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1．(株)SUMCO閉鎖による緊急雇用対策本部の設置を				(1) 緊急雇用対策本部の設置により相談窓口を作れ (2) 技能訓練の支援を (3) 自立へのサポートを (4) 雇用の拡大を	市 長
2．神子畑選鉱場跡の活用				(1) 産業遺産を売り込む構想は。 (2) シックナー下の展示構想の進捗は。 (3) 選鉱場跡のケーブルカーを活かした活性策を。	市 長
3．市道栃原宍粟線の整備を				(1) 市道栃原宍粟線は砂利道とコンクリート道が混在するが、これの整備計画はあるのか。	市 長
タ イ ト ル		サ バ イ バ ル の 時 代 を 乗 り 切 れ			

第 2 1 回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	8	質問者	吉 田 俊 平	平成 2 4 年 1 2 月 6 日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1．特別職、市長・議員の役割について				(1) 特別職、市長・議員の役割について、市長の見解を問う。 (2) 市長任期 4 年間でどのように総括するのか。	市 長
2．社会資本整備事業について				(1) 市単独の社会資本整備事業に費用便益分析（B／C）手法を活用すべきと考えるが、市長の見解を問う。	市 長
3．市職員の職務に対する働きかけについて				(1) 取扱要綱の運用実態があるのかを問う。	市 長
4．北近畿豊岡自動車道の延伸について				(1) 延伸後に予想される影響は。 (2) 和田山出石トンネルの実現を目指してはどうか。	市 長
タ イ ト ル		特 別 職 、 市 長 ・ 議 員 の 役 割 を 問 う			

第 2 1 回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	9	質問者	太 田 則 之	平成 2 4 年 1 2 月 6 日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1．竹田城跡と観光行政について				(1) 1 1 月に実施したシャトルバスの社会実験の評価と今後の展開について問う。 (2) さらに今後 4 0 0 年、城跡を守れるのか。 ① 石垣について ② 階段、通路等について (3) 城跡の桜をどのように保護するのか。 (4) 林道、登山道周辺の人工林を公有化し、針広混交林として、山歩きできる環境を整備されたい。 (5) 竹田城跡の観光客への対応のための基本的な考え方をまとめ、短期、中期的に対応せよ。	市 長 教育長
2．ごみ処理について				(1) ごみ収集業務の今後の計画について問う。 (2) その時までには分別種類等の統一は必須である。その認識は共有されているのか。	市 長
タ イ ト ル		長 期 展 望 あ る 観 光 行 政 を			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を 求める者
3. 生活保護と就学援助	(1) 社会保障制度改革推進法が成立、生活保護制度の見直しが明記された。見通しを問う。 (2) 制度見直しによる就学援助（要保護・準要保護）への影響について問う。	市 長 教育長

第 2 1 回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	1 0	質問者	鈴 木 逸 朗	平成 2 4 年 1 2 月 6 日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1．市施設等の職員の待遇等について				(1) 市等の指定管理施設における従業員の給与等の状況は。 ～官製ワーキングプアになっていないか～ (2) 臨時職員、嘱託職員の勤務内容について ～コウノトリの飼育員の仕事はどのような内容か～	市 長
2．地方出先機関の「原則廃止」について				(1) 地方整備局（国土交通省）等が廃止された場合の影響は。	市 長
3．いじめ問題への対応について				(1) いじめ問題の実状は。 (2) 要因はどこにあるのか。 (3) いじめ相談への体制について市の対応は。 (4) 教育委員会のあり方はどうあるべきか。 (5) 「いじめ防止条例」、「いじめ防止第三者検討委員会（専門委員会）」への認識は。	教育長 市 長
タイトル		い じ め 対 応 は 子 供 の 声 に 耳 を 傾 け て			

第 2 1 回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	1 1	質問者	日 下 茂	平成 2 4 年 1 2 月 6 日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1. 市の活性化と竹田城				(1) 年間 2 0 万人以上の登城者を市の活性化、経済効果を上げるのにどう誘導するか。	市 長
2. 小中学校の色覚検査				(1) 色覚検査の要・不要。職業的確性の指導は。	教育長
3. 新庁舎周辺の活性化				(1) なぜ無い無料駐輪場 ① 新庁舎周辺の活性化には自転車移動・交流が不可欠。駅の利用者にも必要。 ② 民間業者と癒着はないか。	市 長
タイトル		市 の 活 性 化 に ど う 生 か す ！ 竹 田 城			